

## モンタナ州：小麦作柄と気象状況

2009年4月26日現在

**概況** モンタナ州の2009年4月26日に終る1週間は、日中の気温が上昇し限られた降雨の乾燥気味の気象であった。NC地区の最高気温は77～83度F、NE地区では77～80度F、Cent地区の最高気温は74～82度Fであった。最低気温は未だ低く11～21度F程度であった。1週間の降水量はNC及びNE地区では0.02インチ以下、Cent地区では0.15～0.78インチであった。1週間の州平均農作業稼働日数は4.2日（前週：3.7日）となった。Topsoilの土壌水分は前週より多少改善し、Subsoilの水分は“過多”の圃場が多少増えた。土壌水分は過去5年平均より良好な状態であった。2009年産冬小麦の全体の6%が未だ休眠から覚めていないが、33%が休眠から覚め緑化し、61%が生育を始めていた。生育は昨年より早まった。冬小麦の作柄は日中の気温の上昇により前週より改善した。硬質春小麦は好天により進捗し全州の24%（昨年同期：45%、5年平均：38%）にて完了したが、未だ例年より遅れていた。春小麦の出芽も遅れており、出芽した圃場の報告は未だ無かった。この時期には、昨年では2%、5年平均では4%の圃場が出芽していた。

### 土壌水分(\*)

		(%)	Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil	This week		0	8	77	15
	Last week		1	10	76	13
	Last Year		29	36	34	1
	5-yr Ave.		15	23	55	7
Subsoil	This week		9	20	66	5
	Last week		4	26	67	3
	Last Year		39	39	21	1
	5-yr Ave.		24	32	41	3

### 冬小麦の生育状況(\*)

(%)	This week	Last week	Last year	5-Yr Ave.
Still dormant	6	13	4	NA
Greening	33	60	50	NA
Growing	12	9	5	NA

### 冬小麦の作柄状況(\*)

(%)	This week	Last week	Last year	5 yr Avg.
Very poor	2	2	12	6
Poor	4	5	17	10
Fair	30	37	36	31
Good	52	47	30	40
Excellent	12	9	5	13

### 春小麦の生育状況(\*)

(%)	This week	Last week	Last year	5-yr Avg.
Planted	24	6	45	38
Emerged	0	NA	2	4

(\*)Source: National Agricultural Statistics Service, Montana Field Office. 5-yr average means average of 2004, 2005, 2006, 2007 & 2008 Crop years.

ご質問又はご意見は、OMIC USA Inc.小川正晃 [ogawa.max@omicnet.com](mailto:ogawa.max@omicnet.com)までお願い致します。

© Copyright 2009 OMIC USA Inc. All rights reserved.